



作者の言葉

平成21年8月4日(火)
第1501回例会

会長 田内 三和
幹事 安藤 志子
会報 関山 秀男

Weekly Report

2009~2010年度

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ <http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

第1501回例会記録 平成21年8月4日(火) 5/45回

<点鐘>

田内会長

・結城会員のお見舞いに行って参りました。

<ソング> 君が代 奉仕の理想

・新ポリオプラスキャンペーンは3年間で6,000ドル

協力いたします。

<お客様ご紹介>

田内会長

以下、会長報告です。

麻生区長	磯野利男様
川崎麻生RC会長	大野勉様
川崎麻生RC幹事	鈴木眞一様
川崎麻生RC事務局	今林智恵子様
川崎麻生RC	安藤優様
川崎麻生RC米山奨学生	洪蓮様
桐光学園インターフェスティバル顧問	林直子先生
米山奨学生	康英徳君

1. クラブ米山奨学委員長会議開催のご案内

8/27(木) 15:00~ メモワールプラザソシア21
安藤亨会員が出席します。

2. 新ポリオプラスキャンペーン 1クラブ

「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」に対する
地区の見解とご協力のお願い
(2008-09, 2009-10, 2010-11, 2011-12)
キャンペーン期間 2008年~2012年6/30まで
今後の3年度で話し合いの上決定、実行して下さい。

3. 2010~11年度国際青少年交換学生募集のご案内が 来ました。

4. 地区大会記念囲碁大会のご案内

10/24(土) 会場: 東洋ビル8階 会費10,000円
詳しくは事務局まで

5. 2009年第2回 日台ロータリー親善会議参加ツアー のご案内

6. 社会を明るくする運動「フロンターレと築く明る い麻生少年サッカー教室」の開催について 8/26(水) 9:00~12:00

<祝い事>

嶋親睦委員長

入会記念	中島健児会員、大沼会員
会員誕生	中村会員、加納会員、山口篤会員
夫人誕生	尾崎会員、井上会員、安藤登会員、 北島会員、鈴木会員の奥様

<会長報告>

田内会長

<幹事報告>

安藤志子幹事

*文書着 川崎中央RC 横浜あざみRC

第1503回 8月25日 委員会報告②

第1504回 9月1日 委員会報告③

第1505回 9月8日 委員会報告④

<ニコニコ委員会>

碓井委員

川崎麻生RC会長 大野勉様→「お世話になります」。川崎麻生RC幹事 鈴木眞一様→「米山奨学生 洪蓮さんと、事務局の今林をつれて来ました。よろしくお願ひします」。川崎麻生RC 安藤優様→「洪蓮さんをつれてまいりました。宜しくお願ひします」。

当クラブより 田内会長→「麻生区長様、今日はようこそ。みなさん例会後、今日はどうぞお楽しみ下さい」。小塚会員→「7月26日より、2回目の神奈川県公安委員長を拝命いたしました。県民の安全安心を確立するため大切な役割を考え、努めています。また高校野球夏季大会応援、ありがとうございました。ベスト4で終わってしまい残念でしたが、もう1、2年生の新チームがセンバツに向けて秋季大会頑張っています」。山崎会員→「結城会員の全快を祈る」。以下、感謝をこめてニコニコへ。安藤志子幹事、大矢会員、中島健児会員、箕輪会員、嶋会員、鴨志田会員、内藤会員、山口福枝会員、渡邊会員、尾崎会員、岡本会員、中島眞一会員、白井会員、玉井会員、鈴木会員、山口篤会員、井上勇会員、安藤登会員、井上久会員、碓井会員。

<出席委員会>

鴨志田委員

	会員	出席	欠席	マーク	出席率
第1501回	44※	39	5		88.64%
第1500回	44※	34	10	5	88.64%

*出席免除会員1

<ロータリー財団>

渡邊委員長

山口篤会員→「誕生日をありがとうございます」。関山会員→「バースディプレゼントをありがとうございます」。

<米山奨学委員会>

安藤亨委員長

中島健児会員→「入会祝いをありがとうございます」。

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	26件	27,000円	139件	164,000円
財団	2件	13,000円	7件	55,000円
ベネフアクター	0件	0円	0件	0円
米山	1件	10,000円	3件	30,000円

【本日のプログラム】

<招聘卓話>

桐光学園インターラクターブー顧問

林直子先生

川崎百合丘ロータリークラブの皆様、いつもお世話になっております。お蔭様で本校IACも40名を数え、さまざまな活動を行っております。生徒達からは、皆様ともっと交流させていただきたいという希望がございます。生徒共々私も皆様に育てていただいていると思っております。

インタークーター達にボランティアのきっかけを尋ねると「楽しそうだから」という答えが多いです。彼らは小さい時から身近にボランティアの概念を持っており、障害者に対しても自然に接することができます。発表の時によく「…をさせていただきました」と言います。これは彼らが奉仕活動を誰かのためにしてあげているのではなく、自分がさせていただけることがありがたいという気持ちの表れだと思います。これはロータリーの精神でもあるのではないかでしょうか。インタークーターの青年達は、世間一般の若者よりも数段高いレベルの志を持っておりますし、またそう育てなければなりません。皆様と一緒に新世代育成という事業に取り組ませていただけることは、大きな喜びであります。これからもご指導賜りたくよろしくお願ひいたします。



■例会後、ホテルモリノ7階 ビアホールにて親睦納涼会が催されました。

